

Numazu Fresh News

狩野川・下河原地区 工事現場見学会開催

発信日: 2014/12/9

発信者: 沼津河川国道事務所

12月6日 沼津市下河原地区で行っている工事の現場見学会を開催し、30名の地元の方が参加されました。

現在下河原地区では、「下河原護岸工事」(渡邊工業)、「下河原宮町護岸工事」(駿豆建設)、「下河原町東部地区護岸工事」(土屋建設)の3つの工事を行っています。

本工事は、既設堤防を撤去して、現堤より1.5m高い堤防に作り替える工事です。また、堤防表法面は大型ブロック積となるため、鋼管杭による護岸基礎構造となっています。

現在工事は、重さ120tのクローラ式くい打ち機で、鋼管杭打設に向けたプレボーリングの作業をしています。

○ 見学会当日は日本晴れ。愛鷹山の後ろに雲をかぶった富士山がくっきり、風も無く工事現場見学会日和でした。



渡邊工業、駿豆建設、土屋建設、及び沼津河川出張所長が説明を行いました。

参加者からは、「こんな近くで見れてよかった。」「丁寧な説明で良かった」との声をいただきました。

「地盤から約15m、TP14mまで掘っています。」



受付状況



「杭を打つ機械は120tの重さがあります。」



「樋管は無くなりません。水は沼津市の下水管に」



「親子で参加していただきました。」

記事の詳細については(河)副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。